

市民車座集会 開催結果概要

平成29年12月16日(土)

10:00～ 麻生市民館 大会議室

15:00～ 中原区役所 5階会議室

1. 開催概要について

- 「総合計画第2期実施計画」及び「行財政改革第2期プログラム」の策定に向けて、その素案の内容を市長が市民の皆様へ説明し、質疑応答を行うことを目的として「市民車座集会」を開催しました。
- 当日は、会場である麻生市民館と中原区役所に合計約150名の市民の皆様にお越しいただき、市長による第2期実施計画と行財政改革第2期プログラムの説明の後、市長と参加者との活発な意見交換が行われました。

市民車座集会 次第	
開会・市長挨拶	麻生市民館 10:00-10:10
	中原区役所 15:00-15:10
市長説明	麻生市民館 10:10-10:45
	中原区役所 15:10-15:55
意見交換 ・ 事前質問提出者との意見交換 ・ 終了予定時刻まで、フリーの質疑応答 (麻生市民館)	麻生市民館 10:55-12:30 (途中休憩 10分)
	中原区役所 16:05-17:40

2. 総合計画第2期実施計画素案と行財政改革第2期プログラム素案の説明

- 福田市長から、「総合計画第2期実施計画素案」及び「行財政改革第2期プログラム素案」の内容について、パワーポイントを用いながら、約35～45分間、説明を行いました。
- 「総合計画第2期実施計画素案」については、計画策定にあたっての基本認識を説明した後、南武線主要駅などへのホームドア等の整備の促進や、小児医療費助成制度の拡充、地域と多様な主体をつなぐ中間支援組織の機能強化など、5つの基本政策ごとに、いくつかの主な取組を説明していきました。
- さらに、区計画として、地域包括ケアシステムのさらなる推進や地域防災力のさらなる強化など、区役所での取組を4つの課題認識で進めていくことを示しました。
- 続いて、「行財政改革第2期プログラム素案」について、「総合計画」に掲げる政策・施策の着実な推進に向けた行財政改革の取組を事例とともに説明しました。
- また、「今後の財政運営の基本的な考え方(改定素案)」について、多様化する課題への的確な対応などの「必要な施策・事業の着実な推進」と、財政の健全化による「持続可能な行財政基盤の構築」の両立の必要性や、「収支フレーム」に沿った財政運営を行っていくことの説明を行いました。

3. 市長との意見交換

- まず、あらかじめ募集した事前質問カードを御提出いただいた市民の方（麻生市民館5名（1名欠席）、中原区役所11名）と意見交換を行いました。各会場では次の表のような質問内容に対して、質問者から趣旨等についてご発言をいただいたあと、市長から市の考え方などを説明しました。
- また、麻生市民館会場では、事前質問への質疑応答が終了した後、終了予定時刻まで時間があつたため、5名の方から挙手による当日質問を受け付け、市長から回答を行いました。

《主な質問項目》

麻生市民館会場	中原区役所会場
<p>【事前質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横浜市営地下鉄3号線の延伸 ・ 等々力陸上競技場の整備 ・ 地域みまもり支援センター ・ 指定管理者制度と市民サービス ・ 百合丘2丁目における「歩車共存道路」の整備 ・ 特別養護老人ホームの整備 など <p>【当日質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市税事務所の設置 ・ 保育所整備 ・ 市民参加手法 ・ 職員の配置 ・ 学校開放 など 	<p>【事前質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小杉駅周辺のまちづくり ・ 武蔵小杉周辺地区における今後の人口増及び社会インフラ ・ 総合自治会館跡地 ・ 公開空地の活用 ・ 中原市民館への支援物資集積場等の設置 <p>【当日質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報公開制度 ・ 朝鮮学校補助金 ・ 川崎市における県立図書館 など



「総合計画第2期実施計画素案」と「行財政改革第2期プログラム素案」の説明の様子（麻生市民館）



市長との意見交換の様子（中原区役所）